

様式2の付表

○事業を実施した結果、教育的効果（生徒の取り組み等）の状況

近隣の住民の方々や来校者から、整備された花壇がきれいで、心が和みありがたいとの声が聞かれる。

この事業に取り組む前は雑草の生える空き地であった場所もあるが、生徒自らの手で、土地の造成、花苗の播種、育成そして花壇を造成しており、より意欲的に整美に取り組むことができた。

本校の花壇の存在が定着してきたことで、前例に習いつつ育成管理を行い、生徒達は大きな達成感を得ることができている。また、今年度も近隣住民から評価する声を頂いた。

本校生徒ならびに関係者、地域住民の方々に対し、この事業への取り組みが、環境美化の啓発を促すことにつながっていると考える。

○事業を実施する上での問題点

花壇用の草花苗を育成する上で、播種時期はずらせないため、予算配当のタイミングがとても重要になってくる。よって可能な限り早めに配当の可否や額を連絡していただくと事業を実施する上でたいへんありがたい。

○今後、本事業に要望すること

本事業を継続し4年目となった。さらに花壇の質の向上に取り組み、より美しい草花が育成できるようにし、本校関係者や地域の人たちの心が和めるようにしたいと考えている。どうしても経費がかかる事業であるので今後も継続的にこの事業について予算配当をお願いしたい。



図-1 春花壇の定植



図-2 春花壇の完成



図-3 春花壇の造成



図-4 春花壇の完成



図-5 春造成作業



図-6 春花壇の定植



図-7 春花壇の完成



図-8 春花壇苗の完成